

もうひとつの繋がり

当法人には、社会福祉法人洗心福祉会に勤務する職員間の交流、親睦を図るとともに、福利厚生を図ることを目的とした『豊和会』を組織しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、ここ数年については規模を縮小しての交流会でしたが、令和6年度より「宿泊旅行」「日帰り旅行ともに観光バスでの旅行」を再開する運びとなりました。

『京都日帰り旅行～伏見稲荷大社・平安神宮～』、『大阪宿泊旅行～USJ・吉本新喜劇・大阪城～』の2つのバス旅行プランに加えて、現地集合の『名古屋日帰り旅行～屋台船・ヒルトン名古屋でのスイーツビュッフェ～』と3つの旅行プランを計画。6月から12月にかけて実施し、各拠点の多くの職員の皆様に参加いただいています。

数年ぶりのバス旅行でしたが、他の部署との職員など交流機会がなかった職員同士も気兼ねなく親睦を図ることができ、拠点を越えた繋がりを育むことができました。

豊和会ではこの他にも、各拠点を会場として食事会やボウリング、イチゴ狩りなど実施されています。今後も様々な企画やイベントを通じて、親睦を図っていきます。



sensin
洗心福祉会
104
2025.1.1

洗心

新たな挑戦に向けて

- p2. 常山蛇勢（じょうざんだせい）
- p3. 洗心福祉会の技術と想い
- p4. おみこし わっしょい！（4、5歳児）
- p5. 5年ぶりの「繋がり」
- p6. サード・プレイス - TSUCHIYAMA COFFEE という居場所 -
- p7. 今、輝いているあなたにクリック
- p8. もうひとつの繋がり



常山蛇勢（じょうざんだせい）

社会福祉法人洗心福祉会
理事長 山田 純大

新年明けましておめでとうございます。

ご利用者並びにご家族、職員の皆様にとって、良いお年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年は、元日に発生した能登半島地震にはじまり、各地で起こった記録的な豪雨災害や南海トラフ臨時情報の発令など自然災害に見舞われ、医療福祉の業界では制度改革があり、また米不足や物価高騰など生活にも影響が及んだ年でありました。

一方で、当法人においては、共生社会を見据えた事業の実装や技術を競うコンテストでの受賞など、挑戦の種蒔きをした年でもありました。

世界に目を向けると、世界を舞台に挑戦しているメジャーリーグの大谷翔平選手が、前人未到大記録を打立て、ワールドシリーズ優勝など数々の歴史的偉業を達成し、その活躍は私たち日本人をはじめ世界中を魅了してくれました。

そんな大谷選手も、当時、二刀流への挑戦は容易ではなかったことと思います。

「論語」の一節に『これを知る者はこれを好む者に如かず、これを好む者はこれを楽しむ者に如かず』とあります。

訳してみると『あることを知っているか否かだけにこだわっている人は、学ぶことの好きな人にはかなわない。また、学ぶことが好きなだけの人は、学ぶことを楽しんでいる人にはかなわない』と解釈できます。

日本ハム時代の栗山監督(当時)はかつて、『二刀流というのは、一流のバッターになれる才能と、一流のピッチャーになれる才能がそろっているだけではダメで、2つを連動させるためには、野球をやるのが何より楽しくて、他の何よりも野球に懸ける想いがある、ということが大事だ』と語っています。

時代が求める共生社会や地域包括ケアシステムの推進にあたっては、私たち各々がもつ力を繋ぎ合わせ、何刀流にもなって対応していかなければなりません。そんな時、私たちも複数の目標を立てて優劣をつけず、すべてをプロレベルで達成させるという強い信念のもと、楽しめる要素を工夫しながらチャレンジしていくことが必要だと思います。

今年は巳年、成長と変革の年であります。蛇は脱皮を繰り返して成長しますが、あらためて洗心福祉会は成長とともに率然の如く『常山蛇勢』な組織づくりに努め、時代のニーズや地域のさまざまな変化に対応できる強い法人を目指してまいります。

最後に、皆さまにとって、さらなる成長の年となり、また心身ともに健康で、素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



洗心福祉会の技術と想い

みえ介護技術コンテスト

令和6年10月13日に開催された『第9回みえ介護技術コンテスト』において、法人を代表してふたみ介護老人保健施設の濱口 加純さんが出場しました。

このコンテストは、介護職員がその技術を競い、介護の魅力を発信し、質の向上を目指すことを目的としています。今年で9回目を迎えるコンテストは、まず各圏域別での予選が行われ、濱口さんは順調に予選を突破し、栄えある決勝戦に進出することとなりました。

コンテストは、予選と決勝それぞれに介護技術に係るテーマが設定され、ご利用者の「過去」「現在」「未来」を理解するとともに、その自己実現を支援する介護が評価されます。単に技術だけでなく、姿勢や配慮も評価対象となります。出場した濱口さんは、練習の成果が実を結び、本選での演技が評価され、法人として初の「3位」を受賞しました。

彼女の真摯に仕事に向きあう姿勢が評価され、洗心福祉会の高い介護技術と熱い想いを証明してくれました。



おみこし わっしょい！（4、5歳児）

つまちなか保育園

10月13日（日）に、津まつり「こどもみこしパレード」に参加しました。

津まつりは津八幡宮が起源で、三重県津市で例年10月に行われる約400年の歴史ある伝統行事です。津まつりでは屋台のほか「安濃津よさこい」やパレードなど多くの方々と賑わう一大イベントです。その中の「こどもみこしパレード」に例年つまちなか保育園の子どもたちが参加しています。

今年のおみこしは、みえ応援ポケモンミジュマル！おみこしの周りには、子どもたちの手形ピカチュウもあります。当日法被を着て、気合い充分の子どもたち。周りの方々のたくさんの声援もあり、最後まで「わっしょい！」と元気いっぱいに担ぎました。

子どもたちからは、「楽しかった」「また、やりたい」と自然と声が聞こえ、子どもたちにとって大きな思い出と経験につながったと思います。

そして、前夜の12日（土）には総踊りに有志の職員たちが参加し、子どもたちと共に津まつりを盛り上げてくれました。



5年ぶりの「繋がり」

令和6年師走を迎えた頃、法人恒例の年末懇親会が開催されました。

これまではコロナ禍で、各拠点をリモートで繋ぎ開催しておりましたが、コロナV類にて5年ぶりに対面の開催となりました。感染対策を徹底した上、「伊賀・甲賀地区」「伊勢・志摩地区」「津・松阪・鈴鹿地区」の3会場に、多くの職員の皆様に参加となりました。

各会場では、懇親会という場での久しぶりの再会など職員間の会話も弾みます。

年末懇親会では、「年末懇親会2024」と題した1年間の法人の軌跡を振り返るMOVIEを上映しました。また法人に長きに亘り勤続し、貢献いただいた職員の皆さまに対する感謝の気持ちとして、永年勤続表彰と感謝状の授与、そして有志によるアトラクション、大抽選会など、職員が共に一体となり、共につながる時間となりました。来年もまた、こうした繋がりを通して、これからも職員間の結束を高め、深い調和を育んでいきたいと思ひます。



サード・プレイス - TSUCHIYAMA COFFEE という居場所 -

滋賀県甲賀市で運営する甲賀シルバーケア豊壽園には、地域の皆様にご利用いただけるカフェ「TSUCHIYAMA COFFEE」があります。「どうして介護施設にカフェがあるの？」介護に関する相談は家族のことや生活状況など、プライベートな内容が多く、気軽に話しやすい傾向にあります。また、「こんなことを話してもいいのかどうか」と遠慮されることもあり、介護サービスを利用するまでには少しハードルがあると感じています。そこで、「普段通っているカフェにたまたま介護施設が併設していたら」「いつものスタッフが福祉の専門職だったら自然に相談しやすいのではないか」そんな想いをコンセプトに、スペシャルティコーヒーや季節のデザートを準備し、皆様のお越しをお待ちしています。

また令和6年度からは、気軽に集まり、認知症についての情報交換や共有ができる場として、「オレンジカフェ」を開始（奇数月の第4水曜日）しました。

具体的には、

- ① 作業療法士による運動と認知機能向上を目的とした「コグニサイズ」のレクチャー
- ② 主任ケアマネジャーによる介護相談
- ③ コーヒーのプロとしての認定資格「コーヒーマイスター」による淹れる本格コーヒーの提供

今後も地域のコミュニティの場を目指し、気軽に相談できる拠点として活動していきます。



TSUCHIYAMA COFFEE - 土山珈琲 -
甲賀シルバーケア豊壽園内
(滋賀県甲賀市土山町北土山479) ☎ 0748-66-8065



6ページで紹介させていただきました

甲賀シルバーケア豊壽園

所属のリーダー職の方に

右記①~③の質問をお聞きました。

- ① 所属事業所ウリ
- ② 今後の目標
- ③ 休日の過ごし方／特技



甲賀特別養護老人ホーム
上級リーダー
松山 清佳

- ① 私が勤務している特別養護老人ホームでは、介護職員・看護職員・管理栄養士・ケアマネジャー等の専門職が連携し、お一人おひとりの状態や希望に応じたケアを行っています。事業所のウリはスタッフのチームワークがよいところです。楽しいことはご利用者とともにスタッフは全力で楽しむ。困ったことはスタッフみんなで考え、解決に向けて協力する。事業所の垣根を越えて、甲賀地区のスタッフは団結力があります。
- ② 「豊壽園は月〇〇円かかると聞きました。高いですね。」と地域の人から言われることが時々あります。実際はそんなことないですよ（笑）。甲賀シルバーケア豊壽園の認知度をもっと高めて、「困ったことがあれば豊壽園に」と地域のみなさまに思ってもらえるように、活動していきたいと思っています。
- ③ 収集癖があります。かわいいものを集めることが好きです。ガチャガチャめぐりをしています。／特技は特になんですが、絵が描けるようになりました。



甲賀特別養護老人ホーム
リーダー
石野 幸紀

- ① 当施設で気に入っている点は、立地（地域）、清潔感、ひとの三つになります。国道1号線に接している事で、他の地域と繋がりを感じられます。また旧東海道の街並みが素敵です、それでいて自然が豊かです。寒いのは苦手ですが、紅葉や冬に必ず降る雪は風情があって好きです。二つ目は施設内のトイレが素敵です。木のつくりを感じ、洗面所の大きなガラスが印象的です。綺麗なトイレを維持できるように頑張ります。土山珈琲ご利用時はぜひトイレもご利用下さい。また駐車場からみるガラス張りの渡り廊下が素敵です。三つ目は、当施設の職員は心優しい職員しかいません。私のはのみの心臓ですが、事務所でも居住空間でもいつも和やかな空気の中で仕事ができるのが嬉しいです。
- ② ダイエットして市民ランナーで走り、登山に挑戦。町の小さな祭りにも舞台照明をつかってもらう活動の始動（プライベート笑）
- ③ 温泉巡りをよくします。泉質は硫黄泉が好きですがあまり近くないのが難点。他眺めのいい所や広いお風呂、寝湯があると気分は最高です。山梨のほったらかし温泉、奥飛騨の平湯の森、那智勝浦のホテル浦島、別府の杉乃井ホテル等々、今すぐ有休使って旅立ちたいです。／地図をみて旅行の計画を立てる。毛玉とり。



甲賀短期入所生活介護
リーダー
須川 大軌

- ① 短期入所生活介護センターでは短期間施設をご利用いただき、介護サービスを提供いたします。ご家族が不在の際に身の回りのお世話や、ご家族の介護負担軽減にもご活用いただけます。甲賀市内でも有名な田村神社の隣の立地にあり、従来の介護施設とは違った旅館のような施設を目指しています。ご自宅と同様にリラックスできる環境づくりやご利用者にもご家族の方にも、安心してご利用頂けるようスタッフ一同心がけています。
- ② 「サービスを利用してよかった」とおひとりでも多くの方に思っていたらよいご本人、ご家族、関係機関との連携を大切にしながら、日々精進していきたいと思っています。プライベートの目標は中日ドラゴンズが優勝できるように全力で応援していきます！
- ③ 家族、愛犬とドッグランに行く。プロ野球観戦、温泉、旅行、釣り／野球の知識、魚をさばくこと



甲賀通所介護
ブロックリーダー
伊東 奎輔

- ① 甲賀通所介護センターのウリは令和6年2月より実施させて頂いています。「アユメトレ」を「アユメレ」とは歩行トレーニングに特化し、ご利用者お一人おひとりの生活の中で「〇〇したい!」「〇〇続けたい!」に応えるために作業療法士等専門スタッフがその目標や希望に繋げていくためのパーソナルプログラムを提供させて頂いております。
- ② 通所介護センターに来て「元気がなった・楽しい」「家におるよりずっと良い」「もっと早くに来なあかんだ」とご利用者やご家族、地域の方々が喜んで頂けるような通所介護センターを目指してスタッフ一同頑張っています。
- ③ 小説を読んでみたり友人とプロ野球観戦。（阪神タイガースを応援しています）オードリーのオールナイトニッポンを聴きながら、ランニングしたり（サボりがちですが）、スニーカーを集めることが好きです。／靴のクリーニング、美味しいカツ丼を作れます。



甲賀特別養護老人ホーム
ブロックリーダー
岡森 美鈴

- ① ハンバーガー・珈琲が美味しいところ!!珈琲は注文ごとにハンドドリップで淹れています。ハンバーガーは本当に美味しいので皆さん一度召し上がりに来てください。季節ごとに変わる季節限定メニューもおすすです。3ヶ月ごとに変わるメニューはスタッフで試行錯誤し商品開発をしています。限定メニューの中では、夏のかき氷が一番の人気商品ですが、私のおすすめは“珈琲ぜりい”です。今年から販売をはじめたメニューですが、注文していただいたお客様から好評をいただいています。「お客様の目の前で完成するコーヒーぜりい」一度体験しにきてください。（6月頃～販売となります）
- ② たくさん旅行に行く。最近韓国にはまっています。青森の弘前公園の桜を見に行き、星のや青森に泊まりたいです。タイのコムローイ祭りでランタンを飛ばしたい
- ③ 旅行、韓国ドラマ観賞 / 美味しいお菓子を発見すること



甲賀居宅介護支援センター
ブロックリーダー
森 喜久代

- ① 「私が勤めている甲賀居宅介護支援センターは、2018年に開設し、6年目に入りました。特別養護老人ホーム、通所介護センター、短期入所介護センターを併設しており、ご利用者やご家族からはどんなことでも対応してくれると喜ばれています。これまで豊壽園を知って頂くために、様々な努力をしましたが、その過程で多くのことを学び、甲賀市にも馴染んできたと感じています。
- ② 今後の目標としては、迅速で丁寧な対応を続けることはもちろん、豊壽園が地域のために役立つ事業所になれるように努力していきたいです。
- ③ 休日の過ごし方は、朝は遅めに起き、掃除から始まり、その後はジムで汗を流してリフレッシュします。特技はフットワークが軽いことだと言われるので、これを特技として活かしています。